



平成 24 年 6 月 7 日

各 位

会 社 名 OMソーラー株式会社  
代表者名 代表取締役 飯田 祥久  
(コード番号・2401)

問合せ先  
役職・氏名 事業管理部長 阿久津 弘行  
電 話 053-488-1553

## エネルギー管理システム導入促進事業の 補助対象機器認定についてのお知らせ

当社は、経済産業省がエネルギー使用の効率化及び電力需要の抑制を図ることを目的として実施する「平成 23 年度エネルギー管理システム導入促進事業（HEMS 導入事業）」において、太陽エネルギー利用量ならびに家庭内エネルギー消費量の「見える化」を実現するOMスマートネット専用ターミナルセット（TE-GBZHEMS-OM 等）を対象機器として申請、一般家庭等での電力需要調整効果を高める HEMS 機器として採択を受けましたので、お知らせいたします。

本事業の補助対象機器として登録された製品は、OMソーラーの新型カラータッチパネルリモコンをインターネットに接続し、日本中の OM ソーラーの家の情報をみんなで共有、太陽熱エネルギー利用量、CO<sub>2</sub>削減量、太陽光発電の発電量など、わたしたちが暮らしの中で使える太陽エネルギーを『見える化』するOMスマートネット※1に、これからの家「スマートハウス」の基幹技術であるホーム・エネルギー・マネジメント・システム（HEMS）の機能を加えた製品です。本製品は、6月11日より販売開始を予定しております。

「TE-B5ZHEMS-OM セット」は、インターネットを利用して太陽熱エネルギー利用量を「見える化」するゲートウェイ機器「エコナビターミナル」（NT-A3EOMZ）と計測子機（AZB5）を組み合わせ、家庭全体ならびにエアコン等の個別消費電力情報を分電盤の主管及び分岐回路毎に計測することができます。

また、「エコナビターミナル」と計測子機（AZB1）と組み合わせ、太陽光発電による発電・売電、家庭全体の消費電力情報を計測すると共に、グリーン電力証書へ対応致します。さらに、計測子機を追加することで、電盤の分岐回路から個別消費電力情報を計測することが可能となり、今後の予定しているファームアップ後の機器制御として、経済産業省が開催した「スマートハウス標準化検討会」において HEMS と家庭内機器をつなぐ標準インターフェイスとして推奨された「ECHONET Lite」に対応、住まい手による家庭内のエネルギー消費量の削減を促進します。

「見える化」は、PC、スマートフォンやタブレット端末でも閲覧できるポータルサイト「エコナビOM」でコンテンツが展開され、環境家計簿等と併せてこれらの住まいのエネルギー消費をグラフやアイコンで楽しく、分かりやすく表現することで、暮らしとエネルギーを考えるきっかけづくりをします。

当社は、太陽エネルギーを利用した快適な暮らしと、節電や節約をスマートにできる暮らしを同時に実現するソリューションである OMスマートネットならびにポータルサイト「エコナビOM」を「太陽」と「住まい」と「住まい手」をつなぐネットワーク情報サービスとして展開してまいります。

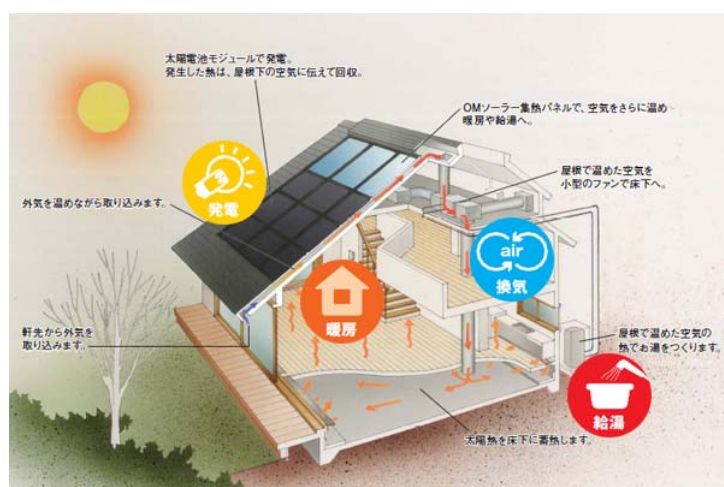
### 【HEMSとは】

住宅に設置されるエアコンや給湯器、照明等のエネルギー消費機器と、太陽光発電システムやガスコージェネレーションシステム（燃料電池等）などの創エネ機器と、発電した電気等を備える蓄電池や電気自動車（EV）などの蓄エネ機器をネットワーク化し、居住者の快適やエネルギー使用量の削減を目的に、エネルギーを管理する『ホーム・エネルギーマネジメントシステム（Home Energy Management System）』のことであります。

HEMSにより、PCやスマートフォン、タブレット端末などでエネルギー使用量を表示する『見える化』やエネルギー使用量を調整する制御が可能となり、さらには『創エネ・蓄エネ・省エネ』によりエネルギーを賢く利用する『スマートハウス』の普及が期待されます。

### ●「OMクワトロソーラー」に対応

OMソーラーと太陽光発電システムのハイブリッドシステム「OMクワトロソーラー」では、太陽エネルギーから創ったエネルギーを、ICT技術を駆使して、熱エネルギーは住まいに貯め、余った電気は電力会社に売って必要なひとたちに使ってもらうなど、エネルギーの最適な管理を行いながら、OMスマートネットを通じて住まい手に必要な創エネ・省エネ情報にポータルサイト「エコナビOM」で提供します。



### ●仕様・規格

	ゲートウェイ機器 (エコナビターミナル)	計測子機	計測子機
型式	NT-A3EOMZ	NT-AZB1	NT-AZB5
寸法(W×D×H)	140×110×35mm	85×60×40mm	85×60×40mm
重量	250g (本体のみ)	100g (本体のみ)	250g (本体のみ)
色調	グレー	グレー	グレー
通信インターフェイス	Zigbee×1 10/100Base-T TCP-IP	Zigbee×1	Zigbee×1
	太陽熱エネルギー利用量の計測	太陽光発電の発電・売電、分電盤の主幹計測	分電盤の主幹計測、分岐計測2回路

(※1) OMスマートネットの機能

- ・家庭内の太陽熱利用、太陽光発電による取得エネルギー量、室内温熱環境の見える化。
- ・環境家計簿と組み合わせた住まい手の環境貢献の見える化と情報発信。
- ・HEMS 機能による家庭内消費電力量、個別家電消費電力量の見える化。
- ・室内温熱環境・機器管理データによる会員工務店によるメンテナンスサポート
- ・全国的な家庭内における省エネルギーの調査・分析、製品へのフィードバック。
- ・太陽熱利用システムによる温室効果ガス排出権事業への参加 (※2)
- ・太陽光発電システムによるグリーン電力証書事業への参加 (※3)

(※2) 太陽熱利用システムによる温室効果ガス排出権

本事業で取得した太陽熱利用システムのデータは、国内クレジット制度（国内排出削減量認証制度）運営規則（平成20年10月21日 経済産業省、環境省、農林水産省）及び国内クレジット認証委員会規程に基づく排出削減事業の共同実施者として平成23年3月23日に承認された「住宅への太陽熱利用システム導入によるCO2削減事業／<http://omsolar.jp/info/news.html#n1104111>」として取り扱われます。

(※3) 太陽光発電システムによるグリーン電力証書事業への参加

太陽光発電システムによる発電量等のデータは、住まい手はナビ・コミュニティ販売株式会社による『グリーン電力証書事業』への参加ならびのポイントサービスが受けられます。

参照 URL

平成23年度エネルギー管理システム導入促進事業

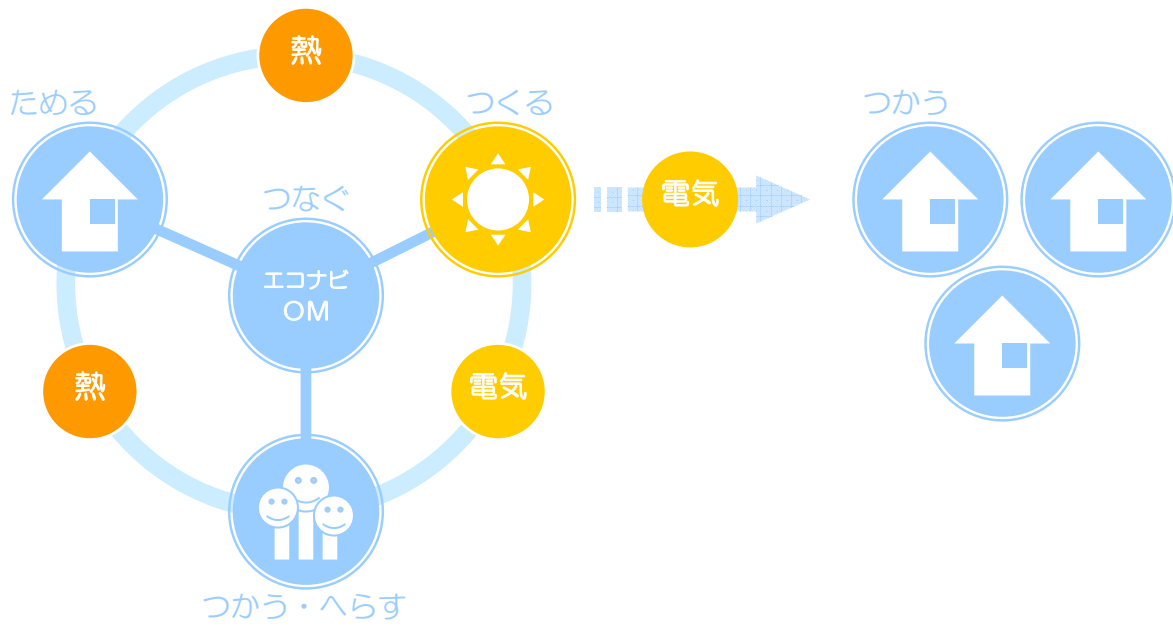
[http://sii.or.jp/energy\\_system\\_hems/](http://sii.or.jp/energy_system_hems/)

2011年秋、太陽エネルギー見える化ネットワークサービス「OM SMART NET」を開始します！

[http://omsolar.jp/info/news20110802\\_01.html](http://omsolar.jp/info/news20110802_01.html)

OMクワトロソーラー

<http://omsolar.jp/info/news-product.html>



以 上